

# 後輩が憧れる素敵な先輩

**新入生歓迎会**  
 四月十日(木)今年度最初の生徒会活動となる、新入生歓迎会が行われました。生徒会活動である委員会活動や部活動について、二年生、三年生から一年生に紹介し、小原田中学校について知ってもらうとともに、自分たちが所属する部や委員会に一人でも多くの一年生に入部・入会してもらおうという機会です。

先輩として後輩に示す最初の姿なので、春休み中から準備をする力の入れよう、二・三年生にとっては、晴れの舞台となります。

それだけに部ごとにいろいろな工夫があり、毎年一年生にとっては楽しいイベントとなります。

今年もどの部、委員会に入ろうかと迷っている一年生の真剣なまなざしを前に懸命に取り組む二・三年生。その姿に、憧れを持ち自分もあのような先輩になりたいと思ってもうたえたら、大成功です。先輩の姿を見て後輩が育つ、中学校ならではの行事の一つ、今年もここから子どもたちの中学生としての自治活動がスタートします。



# 自分の知識をアップデート 交通安全教室



今年も交通安全教室を実施しました。小学校入学の年から毎年行っている教室です。毎年行うということは、それだけ大切なことだからということになります。さらに、この数年の道路交通法の改正により、子どもたちを取り巻く社会環境に変化が生じ、知識のアップデートが必要となっていることもあります。

自転車に乗る際の自転車保険への加入の義務化、ヘルメット着用努力義務化は、子どもたちの実生活に大きく関わる内容です。

今年度は、郡山警察署より交通第一課交通第一係主任の畑 健太郎様を講師にお迎えし、自転車乗車時のヘルメット着用大切さについて、VTRを交えてご講話いただきました。

# 希望を胸に 中学校入学式



四月七日(月) P T A 会長様、学校運営協議会長様、同窓会長様をご来賓にお迎えし、令和七年度入学式を挙行いたしました。

今年度より制服のデザインが変わり、その新しい制服を身に纏い七十八名の新入生が入学しました。

新入生にとっては、初めての制服、二・三年生にとってはデザインが違って、例年以上に新鮮さが増し、新しい風が吹き込んだ感じのする入学式だったかと思えます。

これから三年間、同じ制服を着て外見を揃え、自らの内面を磨くことで成長していく子どもたち、その成長をサポートすべく、私たち教職員は取り組みます。

# 新制服に身を包み

学校教育では、表現力の向上により学力向上を目指す取組が、ずっと行われています。各教科においては、自分の意見、考えを、周囲に説明し理解してもらう力を養うため様々な取組を小学生の時からしてきました。その成果は、徐々に表れ、考えたこと思いついたことを人前で堂々と発言できる子どもたちが増えています。

ただ、気をつけなければならぬのは、言葉は人の心を救うことも、傷つけることもできるものであるということです。

成長途中にある子どもたちの言葉に、まだまだ未熟さがみられるのは当たり前です。だからこそ、内面を磨き、思慮深さを身に

[教育目標]  
**健 自 貴**  
**康 主 任**

# 小原田中だより

令和7年4月号  
 郡山市立小原田中学校  
 校長 関根宏房  
 ホームページURL  
<https://www2.school.web.ne.jp/swas/index.php?id=0720007>



つげ、人の心に寄り添える考え方ができるよう、育てていくことが大切となります。中でも様々な体験活動は、自己中心的な考え方はまかり通らないことを学ぶ、絶好の機会となります。職場体験や部活動、係活動はもとより、友人関係なども学びの機会の一つです。

思いついた考え、言葉でなんとかするのはなく、周囲の誰もが納得できる言動を考え実行して育てたいと存じますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

第一学期始業式(令和七年四月七日)